

ときをつなぐもの

文化財の紹介

『穴弘法の紅葉』

土岐津町にある南宮神社から脇の小道を案内に従って進むと、地元の人々から「穴弘法」と呼ばれ、親しまれている場所にたどり着きます。

高山城跡のふもとに位置し、周囲を木々と水に囲まれている穴弘法。夏にはホタルが舞い、秋には木々が美しく紅葉します。周囲には岩肌を掘って作られた岩窟がんくつがいくつもあり、中には何体もの石仏が安置されています。ここは普段訪れる人も少なく、ひっそりとした静かな空間が広がっています。



▲穴弘法で一番大きな岩窟



▲岩窟に安置された石仏

※穴弘法付近に30台分の駐車場があります。満車の場合は、バロー土岐店の駐車場をご利用ください。

穴弘法は大正末期に三河から来た僧侶が開山したと伝えられています。岩肌に作られた岩窟には、八十八カ所霊場を表した八十八体の大師像と数十体の供養仏、合わせて百体を超える石仏が安置されています。これらの石仏には一枚一枚赤いよだれ掛けが着けられ、現在も弘法様をお祭りする場所として、地元の人々から信仰を集めています。

さて、穴弘法では毎年紅葉の時期に合わせ、ライトアップが行われます。地元の人々を中心に、今年で9回目を迎えました。ライトアップは今年23日(水・祝日)まで、日没後から午後9時まで行われます。幻想的な雰囲気の中、紅葉と光の美しい共演を楽しんでみませんか。

プラザイベントガイド

文化プラザ ☎55711

第40回土岐市民音楽祭 バンド・軽音楽の部

と き：11月20日(日)午後2時開演
ところ：ルナホール
入場料：無料 全席自由

出演バンド
チリペーパーズ SOULMATE
Clover×Glover NOVEL
TRIBALSCREW msh.com
えっ?くす Kick Vally
ENDYMION 蘭
Seeder.

※掲載は出演順とは異なります。

土岐市文芸祭第10回記念 谷川俊太郎 講演会

と き：12月11日(日)
午後2時30分開演
ところ：ルナホール
入場料：無料 全席自由

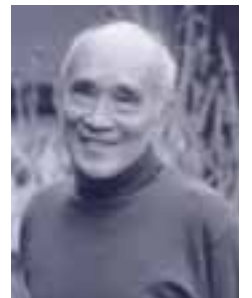


Photo by: 菊池一郎

文化プラザ窓口にて整理券配布中!

〈谷川俊太郎氏 プロフィール〉
1952年 詩集『二十億光年の孤独』でデビュー
1962年 『月火水木金土日のうた』で第4回日本レコード大賞作詞賞
1975年 『マザー・グースのうた』で日本翻訳文化賞
1982年 『日々の地図』で第34回読売文学賞
1993年 『世間知らず』で第1回萩原朔太郎賞 ほか受賞・著書多数
詩の他に作詞、絵本、翻訳、映画脚本など幅広いジャンルで活動。
またさまざまな国で作品が翻訳され、高い評価を得ている。

Every Little Thing
15th Anniversary **完売しました!** Tour 2011~2012
ORDINARY

広報 **とき** 2011
vol.1514 **11.15**

発行 土岐市役所秘書広報課広報広聴係
編集 〒509-5192 土岐市土岐津町土岐口2101
☎551111・内線185

VEGETABLE OIL INK
環境にやさしい植物油インキと再生紙を使用しています